

- 問1 中部地方の農業について、東海地方で盛んに行われている農業の特色と、その代表的な生産地である半島名の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 房総半島における施設園芸農業      2. 渥美半島における米の二期作      3. 渥美半島における施設園芸農業      4. 能登半島における果樹栽培と酪農
- 問2 中部地方の太平洋沿岸部で行われている、温室やビニールハウスを活用した「施設園芸農業」の利点について、その背景や目的を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 大消費地に近い立地を活かして、収穫したばかりの鮮度が高い野菜を、輸送コストを抑えて市場へ届けることができる。
2. 高冷地の冷涼な夏の気候を活かして、他の地域よりも収穫の時期をあえて遅らせることで、競合を避けて高い価格で販売できる。
3. 自然環境の影響を抑え、気温や湿度を管理することで、季節を問わず計画的に作物を生産・出荷できる。
4. 広大な土地に大規模な機械を導入することで、土地の単位面積あたりの収穫量を増やし、穀物を大量生産できる。
- 問3 富山県では冬季に多くの降雪が見られますが、このような気候の特徴が生じる地形的な要因と仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 湿った北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、県中央部を南北に走る飛騨山脈にぶつかることで雪を降らせる。
2. 太平洋側から吹く湿った季節風が、日本アルプスを越える際に冷却され、日本海側の平野部に大量の雪をもたらす。
3. 標高の低い山々が連なっているため、大陸からの乾いた冷たい風が遮られることなく吹き込み、地表の水分を凍らせる。
4. 暖流である黒潮の影響で水蒸気が大量に発生し、それが大陸からの冷たい空気と混ざり合うことで山沿いに雪を降らせる。
- 問4 中部地方の太平洋側に広がる中京工業地帯および東海工業地域について述べた文として、正しいものはどれか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 岡山県倉敷市の水島地区などに大規模な石油化学コンビナートが形成され、原料の輸入に依存している。
2. 北九州市を中心に官営の製鉄所が建設されたことで発展し、現在も鉄鋼業が中心である。
3. 千葉県から茨城県にかけての臨海部において、大規模な掘り込み港を中心に重化学工業が発達した。
4. 静岡県の浜松市などで、オートバイや楽器の製造、精密機械工業が盛んに行われている。
- 問5 中部地方で見られる「6月から10月にかけての収穫量が、11月から5月の収穫量を大幅に上回る」というレタスの生産状況を説明した文として、適切なものはどれか、選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 冬の温暖な気候とビニールハウスを利用した促成栽培が行われている
2. 大消費地である東京や名古屋に近いため、通年で新鮮な野菜を出荷している
3. 機械化が進んだ大規模な農地で、年に2回異なる農作物を栽培している
4. 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培が行われ、出荷時期を平地とずらしている
- 問6 中部地方の統計において、愛知県のように都市化が進み人口が密集している地域では数値が低く、一方で長野県、富山県、福井県、新潟県といった山間部や地方部で数値が高くなる傾向を示す統計項目として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 人口密度      2. 全人口のうち65歳以上の人が占める割合      3. 合計特殊出生率      4. 第2次産業就業人口の割合
- 問7 中部地方のある都市の統計において、1月の平均気温がマイナス0.4度、7月の平均気温が23.6度となっています。また、降水量は1月が35.9mmと非常に少なく、7月は138.4mmとなっています。長野県などの内陸部で見られるこのような気候区分を何と呼びますか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候      2. 中央高地の気候      3. 日本海側の気候      4. 太平洋側の気候
- 問8 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に正しく並んでいる組み合わせを選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 飛騨山脈、赤石山脈、木曽山脈      2. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈      3. 木曽山脈、飛騨山脈、赤石山脈      4. 赤石山脈、木曽山脈、飛騨山脈
- 問9 富山市では、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりを進めるために「富山ライトレール」が導入されました。この路線の利用者について、以前の移動手段を調査した統計では、かつてのJR富山港線を利用していた層は約46.8%に留まっています。この統計から読み取れる利用者の傾向として、適切な説明はどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. かつてのJR富山港線を利用していなかった人が、自家用車からの乗り換えや新規の移動手段として、全体の3割以上も利用するようになった。
2. 以前からJR富山港線を利用していた層が利用者の大半を占めており、自家用車から鉄道への乗り換えはほとんど見られない。
3. 新規の利用者は存在せず、以前からバスを利用していた層がすべて鉄道利用に切り替わったことで利用者が維持されている。
4. JR富山港線の廃止に伴い以前の利用者がいなくなったため、現在は主に自転車や徒歩で移動していた層が中心となって利用している。
- 問10 木曽福島周辺の地形的な特徴と、江戸時代にこの地に福島関所が設置された理由の組み合わせとして、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 木曽川が南西から北東へと流れる地形の特性を活かし、水運を利用して日本海側から運ばれる物資に重い税を課すため。
2. 山々に挟まれた狭い谷底に交通が集中する地形を利用して、江戸への武器の流入や大名の妻の逃亡を厳しく監視するため。
3. 太平洋沿岸に近いという立地条件を活かして、外国船の来航に対する海岸警備の拠点とし、江戸の防衛を強化するため。
4. 広大な平野を流れる木曽川の氾濫を防ぐために、治水工事の拠点として幕府の役人を配置し、周辺の農民を管理するため。
- 問11 静岡県の太平洋沿岸を中心に広がる工業地域についての説明として、最も適切なものはどれですか。この地域は、オートバイや楽器の製造が盛んな都市や、豊富な水資源を利用した製紙業が発達した都市を有しています。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 東海工業地域      2. 北関東工業地域      3. 京浜工業地帯      4. 中京工業地帯
- 問12 中部地方における農業の特徴に関する説明として最も適当なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 長野県では夏でも涼しい高原の気候を生かしてレタスなどの抑制栽培が行われ、静岡県では台地などの地形を生かして茶の栽培が行われている。
2. 長野県では冬の温暖な気候を生かしてトマトなどの促成栽培が行われ、静岡県では平野の水田を生かしてレタスの栽培が行われている。
3. 長野県では平水域を生かしてのりや貝類の養殖が行われ、静岡県では冬の冷涼な気候を生かして茶の促成栽培が行われている。
4. 長野県では水はけのよい台地を生かして茶の栽培が行われ、静岡県では夏の冷涼な気候を生かしてトマトの抑制栽培が行われている。
- 問13 北陸地方の気候と産業の特色について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 一年中降水量が少なく乾燥しているため、伝統的にため池を活用した綿花栽培が盛んに行われた。
2. 季節風の影響を避けるために、石垣や防風林で囲まれた家々での精密機械工業が発達した。
3. 冬の降水量が非常に多く積雪が見られるため、農閑期の副業として伝統的工芸品の製造が発達した。
4. 冬は乾燥して晴天の日が多いため、広大な土地を利用した太陽光発電が主な産業となっている。